



回復期リハビリテーション通信

H31年3月号

認知症看護認定看護師と回復期認定看護師を中心に、当病棟では患者さまの退院支援の充実やアクティビティケアなどを取り入れた看護を行っています。

患者さまが入院前に好きだった趣味を病棟生活に取り入れたり、余暇活動への取り組み、季節を感じられるような飾りつけやイベントを企画しています。

1月には、認定看護師企画でお正月イベントが実施され患者さまに大変好評でした。手作りのおみくじには、リハビリへの励みになるような言葉が記されており、ベッドサイドに飾り大切にしている姿が印象的でした。



▲お正月にむけ作成・設営された【回復期神社】



▲おみくじを引く患者さん



▲2月に企画された豆まき。



▲鬼に扮した職員に『鬼は外！』

職員手作りの鬼のお面と升、やわらかボールを使った豆まきは大盛況！
楽しそうな患者さんの顔を載せられないのが残念なぐらいの、素敵な笑顔を見せて下さいました。

患者さんやご家族が『当院・当病棟を選んで良かった』と感じていただけるような病棟作り、退院支援を今後も継続していけるよう努めていきたいと考えています。

昨年からの定期的な発行してきた回復期リハビリテーション通信ですが、今回の3月号をもって定期発行は終了となります。今後は不定期での発行となりますが、皆様にお届けしたい情報がある際はタイムリーに発信してまいります。引き続きよろしくお願いいたします。

